

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		T.DASの運営(にぎわい計画課)				所管	文化産業観光部 にぎわい計画課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	37	計画事業名	T. DASの運営			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (3)地域特性や文化を活かした観光振興					[事業開始] 平成16年度		
		[施策] ①地域の特性や文化性の活用[16]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	Tokyoダウタウンアートサポート懇談会設置要綱					
	事業対象	直接の対象:映像等の制作者 / 最終的な対象:映像媒体の視聴者や読者、閲覧者							
	事業目的	フィルム・コミッション事業を推進することにより、マスメディアの発信力を活用し台東区の魅力を国内外にアピールすることで、文化・産業・観光の振興を促進し地域経済の活性化を図る。							
	事業内容	(1)フィルム・コミッション(映画、テレビドラマなどの撮影が円滑に進むよう、撮影の立ち会いや関係各所との折衝、撮影に必要な許可に関する情報提供など、制作会社に対して様々なサービスを提供しサポートする事業)の推進 (2)T. DAS懇談会(フィルム・コミッション/ステージ・コミッション専門委員による外部組織)の運営 (※)ステージ・コミッションは、25年度より文化振興課で所管							
委託の有無	一部委託	委託内容	フィルム・コミッション支援業務委託、フィルム・コミッションホームページ作成・管理運営委託						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	フィルム・コミッション相談作品数	(件)	1,250	1,197	1,236	1,212		
	成果指標	フィルム・コミッション支援作品数	(件)	370	328	359	362		
	決算額	(単位:千円)			(29,833)	(16,101)	15,532		
	事務事業コスト	(単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)		(4,950)	(7,331)	5,113		
			物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		(29,638)	(15,979)	15,442		
			その他のコスト(扶助費・補助費など)		(196)	(122)	90		
			総経費		(34,784)	(23,432)	20,645		
	財源項目	(単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		0	0	0		
			その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		0	0	0		
一般財源(区負担額)			(34,784)	(23,432)	20,645				
前年度から改善した事項	NHK「あまちゃん」の撮影協力をしたことで、全国に台東区をPRすることができた。また、映画「晴天の霹靂」、ドラマ「大川端探偵社」とタイアップし、ロケ地をアピールするマップやポスター等を作成し、配布・貼布を行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	映像制作会社からの撮影相談は年間1,200件を超えるなど、台東区でのロケ地希望する作品の需要は多い。						
	効率性	3	マスメディアの発信力を活用することにより、国内外に台東区の魅力を効率的に発信しており、文化・産業・観光の活性化に貢献している。						
	手段の適切性	3	知識と経験を蓄積した専門スタッフを設置し、映像制作者からの様々な要望に対しても、適切な支援を行っている。						
	目的達成度	4	台東区のフィルム・コミッション事業の認知度が上がり、支援作品数も増加しており、区の魅力を効果的に発信できているといえる。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性		
フィルム・コミッション事業の支援作品数は年々増加し、映像媒体を利用しながらの区の魅力発信を効果的に行っているといえる。今後は、ソーシャルメディアの活用による情報発信の強化や効率的な運営に努めながら、事業を継続していく。							維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	